

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

当該事業年度から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の有価証券……償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定率法によっている。
ソフトウェア……定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
求償権償却引当金……求償権の回収不能による損失に備えるため、回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。
債務保証損失引当金……債務保証に係る損失発生に備えるため、必要額を計上している。
なお、債務保証損失引当金は、従来の損失補填準備金から科目名を変更したものであり、平成25年4月1日施行の保証業務規程第4条に定める債務保証に係る引当金である。
- (4) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手元現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
債務保証引当資産	4,118,313,015	0	0	4,118,313,015
損失補填引当資産	0	50,000,000		50,000,000
過剰米対策基金引当資産	22,329,621,993	84,800,127	200,000,000	22,214,422,120
入会金引当資産	450,000	0	0	450,000
もち米基金引当資産	1,741,010,907	0	47,221,492	1,693,789,415
消費拡大・情報提供準備金引当資産	3,011,644,898	0	70,000,000	2,941,644,898
情報事業引当資産	970,014,263	0	48,000,000	922,014,263
精米設備導入助成事業引当資産	436,033,379	0	13,138,365	422,895,014
管理費維持引当資産	904,000,000	0	0	904,000,000
退職給付引当資産	449,244,591	35,146,767	57,152,138	427,239,220
合 計	33,960,333,046	169,946,894	435,511,995	33,694,767,945

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
債務保証引当資産	4,118,313,015	(4,118,313,015)	(0)	(0)
損失補填引当資産	50,000,000	(0)	(50,000,000)	(0)
過剰米対策基金引当資産	22,214,422,120	(22,214,422,120)	(0)	(0)
入会金引当資産	450,000	(0)	(0)	(450,000)
もち米基金引当資産	1,693,789,415	(1,693,789,415)	(0)	(0)
消費拡大・情報提供準備金引当資産	2,941,644,898	(2,941,644,898)	(0)	(0)
情報事業引当資産	922,014,263	(922,014,263)	(0)	(0)
精米設備導入助成事業引当資産	422,895,014	(422,895,014)	(0)	(0)
管理費維持引当資産	904,000,000	(904,000,000)	(0)	(0)
退職給付引当資産	427,239,220	(0)	(0)	(427,239,220)
合 計	33,694,767,945	(33,217,078,725)	(50,000,000)	(427,689,220)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	33,064,642	20,616,795	12,447,847
ソフトウェア	38,764,816	33,149,765	5,615,051
合 計	71,829,458	53,766,560	18,062,898

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
債務保証引当資産(有価証券)	4,118,313,015	4,361,735,171	243,422,156
損失補填引当資産(有価証券)	50,000,000	54,806,000	4,806,000
もち米基金引当資産(有価証券)	898,814,273	899,973,156	1,158,883
消費拡大・情報提供準備金引当資産(有価証券)	2,927,631,567	2,975,949,540	48,317,973
情報事業引当資産(有価証券)	813,420,971	829,385,800	15,964,829
精密設備導入助成事業引当資産(有価証券)	359,616,222	360,820,980	1,204,758
管理費維持引当資産(有価証券)	804,000,000	831,676,100	27,676,100
退職給付引当資産(有価証券)	318,226,070	348,813,959	30,587,889
投資有価証券	12,131,575,974	12,629,856,790	498,280,816
合 計	22,421,598,092	23,293,017,496	871,419,404

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
特定資産の運用益計上による振替額	171,792,577
受取寄付金の計上による振替額	293,559,730
合 計	465,352,307

7. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

内容	前期末	当期末
現金預金勘定		304,984,413
預金期間が3か月を超える定期預金		△ 5,000,000
現金及び現金同等物		299,984,413